

---

# 【読み切り】とある変態の妄想詩集【詩集】

星霧 圭

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

【読み切り】とある変態の妄想詩集【詩集】

### 【Nコード】

N8705L

### 【作者名】

星霧 圭

### 【あらすじ】

アマチュアお笑いネタ作家が「詩」まで投稿してしまいました！  
気持ち悪くても引かないで下さい！！いや、もう引いてキモイとか  
言っちゃって下さい！！その方が恥ずかしくくないですw

以前、雑誌に投稿して掲載された事もあったりします。数回程度ですが、。。

もう、暇潰しに読んで下さい！「とある変態の妄想目録（お笑いネタ）」は真面目に頑張ってますので、こっちは自由に書かせて下さい（笑）

相変わらず」とある 「シリーズとは無関係ですのであしから  
ず（笑）」

## 『暗闇』

### 『暗闇』

目の前が何も見えない 自分が何をすれば良いのかさえも解らない  
まるで 暗闇の中の街に居るようだ

人が歩いているのさえも

車が走っているのさえも

信号機だつてさえも 見えずに

僕は闇に包まれた街の中に立ち尽くしている

何も見えない街の中では

段差が見えなくて躓つまずいてしまう

人が見えなくてぶつかってしまふ

車が見えなくてハネられてしまふ

僕の精神こころは どんどん弱よって行く

この暗闇の街では 僕は生きていく事が出来ない

せめて ひとつの灯あかりでもあれば少しは楽になるのに

灯こころりは精神の支たえにだつてなると思おもう

僕あかはある時 灯あかりを見つけた

それは 「君」と言う存在でした

でも その存在は いつも灯ともっているワケではありませんでした

時には消えて 僕を暗闇の中に放り出したり

時には強く燃え 僕あかに火傷やけどを負おわせた事も

だけど この灯あかりを 僕は手放したくないと思った  
確かに 新しい灯あかりを見つけようと思えば もっと良い灯あかりが見つ  
かるかも知れない  
でも この世界にひとつの灯あかりがなければ  
僕はここまで生きている事は無かったはずだ

そう 今の灯あかりが無ければ 今の僕は無かった、、。

いつも火を灯ともしてくれていた

そう 君が居てくれたから 今ここに僕がいる

どんな事があっても 僕は君を離したりはしないよ、、。

『暗闇』（後書き）

昔、病気なくらい激しい片思いをしていた時に書いた作品です。  
ん。若干怖いですね（笑）

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8705/>

---

【読み切り】とある変態の妄想詩集【詩集】

2010年10月8日14時26分発行